

【出エジプト記 35 章】

「イスラエル人は、男も女もみな、主がモーセを通して、こうせよと命じられたすべての仕事のために、心から進んでささげたのであって、彼らはそれを進んでささげるささげ物として主に持ってきた。」(29 節)

この章には、「心から進んで捧げる者」とか、「感動した者」「感動して知恵を用い」「感動した者と、心から進んでする者」「知恵と英知と知識とあらゆる仕事において、神の霊を満たされた。」「人を教える力」「すぐれた知恵で満たされた。」など心から進んで、聖霊に満たされて神の仕事にあたったことが書かれています。神様は荒野で、神への礼拝を捧げるための幕屋を建てることを示し、その材料(金、銀、青銅、撚り糸、、、じゅごんの皮、アカシヤ材、灯油、宝石、、、)を捧げるように導かれています。

もともと私たちは恵みを受けるにふさわしくない罪びとです。火の燃える池に落とされ永遠に滅びる人間にもかかわらず、「神はそのひとり子をお与えになったほどに、この世を愛された」のです。これが「主キリスト・イエス様の限りない御恵み」です。「父なる神様の永遠に変わらない御愛」です。この神の愛に感動して応答する時に、「聖霊なる神様の素晴らしい御交わり、助け、導き」が与えられてゆくでしょう。

マラソンでいえば、たすきをかけられ次々にランナーが走り継ぎ、いよいよ最終ランナーがゴールに入るというそのような終わりの時代に私たちは生かされ、選ばれています。リバイバルが始まったと言われて、すでに様々な奇跡、解放が多く起こされています。カンボジアの孤児院で5名の洗礼者が起こされ、福島には3.11で孤児になった子供の為にファミリーホームがたてられ開所しようとしています。余命宣告されていた末期がんの方々が癒され、かつて精神病で独房に入れられていたような方が、ゴスペルを作り、家族で演奏しています。みわざは次々と起こされています。「心から進んで捧げる者に、」「すべて、心から喜んでする者は～」口語訳では「喜んで」となっています。なおなお喜んで、聖霊に満たされて神の言葉に聞き従って、神様のわざにあずかってゆくことができますように！



Siloam

2016年1月10日 No.875

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ9:7)

新年度の御言葉

ルカの福音書 3:2~4

「神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネに下った。」 2 節

「主の道を用意し、主の通られる道をまっすぐにせよ。」 4 節



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>